大和葛城山から弘川寺歴史コース

コース延長 約7ｃkm

所要時間 約5時間

葛城登山口バス停⇔葛城山頂⇔林道分岐⇔弘川城跡⇔弘川寺歴史と文化の森⇔河内バス停

大和葛城山

大阪に山頂がある山では最高峰です。古い林業地帯なので、巨木になったヒノキや眺めの良い造林地など、バラエティ豊かな針葉樹林が見られます

弘川寺歴史と文化の森

桜山から弘川城跡までの区間に、史跡をたどる散策路がたくさん作られています。西行法師を偲んで植えられた一面の桜は見事。周囲の森の保全では、森林ボランティアも参加しています

大和葛城山から弘川寺歴史コースの特徴

古くから「河内林業地」と呼ばれる一帯で、深いスギやヒノキの森林が広がっています。
葛城山頂は広い草原で、春のツツジ、秋のススキが大絶景を作ることで有名です。
弘川城跡から下の「弘川寺歴史と文化の森」は、西行法師入滅の地と伝えられており、一面の桜は法師を偲ぶ人たちが植え続けた祈りの軌跡です。

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。
（承認番号　平20業複、第571号）